



The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

秩父宮記念市民会館

秩父宮記念市民会館情報誌
Culture Collaboration Box

CCB

ホールレター

第33号

2026年8月

文化と暮らす ちちぶ

カンパニーデラシネラ

はだかの王様

9月19日[土]

大ホールフォレスト
開演14:00(開場13:30)

けやきのたね 音楽シリーズ

田中美緒

オカリナコンサート

10月31日[土]

けやきフォーラム
開演15:00(開場14:30)

つながる・はぐくむ・とどける

9月19日[土]
開催

3歳から
入場可!

こどももおとなも楽しめる、セリフのないお芝居
様々な小道具が動きだし、見えないものが見えてくる!?

パントマイムをベースとした独自の演出で世代を超えて注目されるカンパニーデラシネラが紡ぐ、アンデルセンの名作『はだかの王様』の物語。セリフを用いずに身体表現のみで創作された本作は、作品中の様々な小道具が動き出すアナログな仕組みが仕込まれており、身近にあるただの棒を何かに見立てたり、実際にはないものを観客が想像したりすることで、見えないものが見えてくる舞台です。



カンパニーデラシネラ

はだかの王様

演出:小野寺修二

出演:崎山莉奈、劉睿筑、
善積元、藤田桃子、
小野寺修二

1873年デンマークの童話作家、
ハンス・クリスチャン・アンデルセン作。
目に映るもの、それは真実なのか。
人の弱さと滑稽さを描いた、どこにでもある、
とある町での真実の目をめぐる物語。



「はだかの王様」初演(高知県立美術館2021)撮影:釣井泰輔

ご存知『はだかの王様』の最後、ないものを「ある」という世間に対し、「ない」という人物が登場します。ここで考えるのは、舞台上にないものを観客含め皆で想像によって出現させ、目撃する演劇という表現について。ないものをあると言うことは嘘か。その人にとってあるなら、本当はあるのかもしれない。不条理に対しての対応力は、もしかしたら今一番必要なことかもしれません。
「正解」の提示はなく観る人が好きに楽しめる無言劇です。皆さん一度体験してみませんか。

小野寺修二

◆◆◆◆◆ 事業担当者より ◆◆◆◆◆
本作はお馴染みの童話をベースにした、セリフを一切使わない「完全無言劇」です。セリフがないからこそ、小さなお子様から、大人の方まで、誰もが同じ客席でそれぞれの視点で楽しみ、感動を共有できます。舞台の上にあるのは、俳優の身体と限られた小道具だけ。そこに「はだかの王様の世界」を出現させるのは、客席にいる皆さんの「想像力」です。「想像力」で何倍にも広がる世界をぜひ体験してください。

終演後、
マイム体験&ステージツアー開催!

パントマイムの体験や、大道具・小道具を
間近でご覧いただけます。
(40分程度を予定・予約不要)

カンパニーデラシネラ

2008年、小野寺修二セルフユニットとして設立。身体性に富んだ演劇作品を創作し、マイムをベースとした独自の演出は、世代を越えた注目を集めている。国内での活動のほか、海外公演など多数。また、小中学校巡回公演や高校の芸術鑑賞会など、次世代へのアプローチにも積極的に取り組んでいる。野外や美術館、アートフェスティバルなど、劇場内にとどまらない場所でのパフォーマンスも多い。

日時 2026年9月19日(土)

開演14:00(開場13:30)※上演時間:約65分(休憩なし)

会場 大ホールフォレスト

料金 【全席自由】 大人2,000円 高校生以下1,000円 ※3歳以上入場可。

チケット取り扱い

市民会館電話予約 窓口販売

チケットぴあ(Pコード:543-170)

※チケット販売の詳細は裏表紙をご覧ください。

チケット
発売中!

10月31日[土]
開催

けやきのたね・音楽シリーズ



田中美緒 オカリナコンサート ～土笛の可能性を求めて～

けやきフォーラムを会場に間近で芸術をお楽しみいただく「けやきのたね」。

音楽シリーズでは、若い世代を中心に、国内外で活躍する演奏家をご紹介します。

田中美緒さんをお招きし、皆さんがよく目にするシングル管から複数管のトリプルオカリナまで響きの異なる数種類のオカリナを演奏いただきます。

時に優しく時に力強い豊かな音色をどうぞお楽しみください。

コンサートに向けてメッセージ

オカリナに出会って以来、その素朴であたたかな音色と、想像を超えるオカリナの可能性に魅了されてきました。オカリナが持つポテンシャルを最大限に引き出すべく、今もなお探求を続けています。今回のコンサートでは、心安らぐ響きとともに、オカリナのイメージを覆すような技巧的でエネルギーあふれる作品も演奏いたします。土笛の持つ多彩な表情と無限の可能性を、ぜひ感じていただければ幸いです。

田中美緒



ピアノ：八木下侑子



田中さん所有のオカリナ
黄色：バスC管
ピンク：ソプラノC管
赤：ソプラノG管
青：アルトC管
花柄：アルトCトリプル管
黒と白：アルトG管

広がるオカリナの世界

ハ長調のC管やト長調のG管など、音の高さによって大きさが異なるオカリナ。左の写真のように様々な管がありますが、今回ぜひ注目してほしいのが、3つの管を合体させた「トリプルオカリナ」です。独立した管を行き来しながら穴を押さえる演奏は、まさに職人技。従来の優しいイメージを覆す、力強くドラマチックな響きを奏でます。大小様々なオカリナの豊かな音色をぜひお楽しみに！

田中美緒 プロフィール

桐朋学園大学音楽学部器楽科フルート専攻卒業。同大学研究科修了。2023年よりオカリナを始める。

第11回日本オカリナコンクール独奏部門一般の部1位。

第5回煌めけ！オカリナコンクール 一般ソロシングル管部門 金賞一位及び 最優秀賞。

オカリナを矢原靖隆、茨木智博の各氏に師事。

めざましテレビ『キラビト!』出演。

現在、ソロやアンサンブルでのコンサート・訪問演奏のほか、フルート・オカリナ講師としても活動している。

〔演奏予定曲〕

- ・ ヴィオレンタンゴ
- ・ 雪踏一步
- ・ Earth
- ・ 涼風
- ・ マルチェロ / オーボエ協奏曲 ほか

※曲目は変更となる場合がございます。

日時 2026年10月31日(土)
開演15:00(開場14:30)
会場 けやきフォーラム

料金 【全席自由】 1,500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取り扱い

市民会館電話予約

窓口販売(残券がある場合のみ、8/22より取り扱い)

※チケット販売の詳細は裏表紙をご覧ください。

チケット発売
8/21(金)
10:00～

9月28日[月]
開催

けやきらくぐ vol.18

いま見ていただきたい落語家さんを秩父にお招きする「けやきらくぐ」
vol.18 では、紙切り師の林家八楽さんと、落語家の桃月庵黒酒さんによる
同期コンビの二人会をお届けします。どうぞお楽しみに！

林家八楽

埼玉県草加市出身
2017年 林家二楽に入門
2019年 前座となる
芸名「八楽」
2022年 紙切りとして色物に入る
2025年 週刊文春
『川柳のりくらり』
に紙切り連載中

Q落語家になったきっかけは？

学生時代から演芸が好きで、よくよく寄席にも足を運んでおりました。中でも紙切りが大好きで、鉄一丁、紙一枚で、様々な世界を創り出すその技に惚れまして、師匠林家二楽に入門をしました。

Q落語会に向けてメッセージ

幼少期は、親戚がおりましたので、よく東秩父村へ遊びに行き、川に入りサワガニや魚と遊んでいました。私のルーツでもある秩父で紙切りが出来ることは夢の一つでした。皆様楽しい時間を共に過ごしましょう。

桃月庵黒酒

大阪府大東市出身
2017年 桃月庵白酒に入門
2019年 前座となる
前座名「あられ」
2022年 ニッ目昇進
「黒酒」と改名

Q落語家になったきっかけは？

高校卒業後、会社勤めを経て上京しました。人生経験を豊かにしたいという思いから、演劇や音楽、美術など様々な芸術や文化に触れる中で落語と出会い、その奥深さに魅せられて桃月庵白酒に入門しました。

Q落語会に向けてメッセージ

以前、三峯神社へ参詣した折に秩父の町を巡り、温泉にも浸かって、その魅力にすっかり惹かれました。一門の師匠のゆかりの地でもあり、思い入れのある場所です。当日を楽しみにしております。

日 時 9月28日(月)
開演18:30(開場18:00)
会 場 けやきフォーラム

料 金 【全席自由】1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

出演者 林家八楽(紙切り)、桃月庵黒酒

チケット取り扱い 市民会館電話予約 窓口販売

※チケット販売の詳細は裏表紙をご覧ください。

チケット
発売中!

10月10日[土]
開催

永遠の森

～名曲と朗読で綴る本多静六とその時代～

共催公演



「日本の公園の父」と称され、秩父市の羊山公園の設計も手掛けた本多静六博士。緑豊かな森を未来に残すため、情熱を注いだ博士の生涯を綴る音楽物語です。舞台を彩るのは、心に響く朗読、ソプラノ・メゾソプラノ・バリトンの豊かな歌声、そして弦楽四重奏の美しい調べ。誰もが親しみのある日本や世界の名曲にのせて物語を紡ぎます。会場を包むプロジェクションマッピングの臨場感あふれる視覚演出も必見です。

構成・演出・出演：原田勇雅(バリトン)

出演：宮澤尚子(ソプラノ)、小泉詠子(メゾソプラノ)

ほんだせいろうく

本多静六博士とは？

日本初の林学博士で「公園の父」と称される埼玉の偉人。芝桜で有名な「羊山公園」の設計も手がけました。また、名勝「中津峡」の山林を私財で購入して近代林業を興した後、奨学金創設を条件に埼玉県へ寄附するなど、産業・観光・教育の礎を築きました。

予定曲

- テーマソング：永遠の森(原田勇雅作詞 松下倫士作曲)
- さくらくら(日本古謡、山田耕作編)
- お江戸日本橋(日本古謡)
- 歌劇《フィガロの結婚》より、“もう飛ぶまいぞこの蝶々”(モーツァルト)
- 魔王(シューベルト)
- 歌劇《ジャンニ・スキッキ》より、“私の愛しいお父さん”(プッチーニ)
- 菩提樹(シューベルト)
- 歌劇《セルセ》より、“慕わしい木陰よ”(ヘンデル) など

本多静六博士の生涯や、森づくりの精神は、現代を生きる私たちにも希望を感じさせてくれるものです。音楽と朗読をお楽しみに！

原田勇雅



日 時 10月10日(土)
開演14:30(開場14:00)
会 場 大ホールフォレスト

料 金 【全席自由】一般4,000円 18歳以下無料(同伴者1名に限り2,000円)
※無料・半額チケットは定員に達した場合、一般料金でのご案内となります。

チケット取り扱い 市民会館窓口 イープラス

チケット
発売中!

8月16日[日]

開催



ちちぶオペラ

くるみ割り人形



いよいよ8月16日にちちぶオペラ『くるみ割り人形』が開催されます。この作品は、2022年にバレエの演目として有名な『くるみ割り人形』をオペラ版として、オリジナルで制作した作品です。オーケストラやバレエ団との共同も大きなみどころの一つとなっています。チャイコフスキーの音楽とともに、ちちぶオペラのみなさんの力強く、繊細な歌声をお楽しみください。

■ちちぶオペラとは？

1991年頃、オペラで町おこしをしたいという市民の想いから活動が始まり、現在は、秩父在住・出身の音楽家と市民合唱団が一体となり、地域活性化とオペラ文化の定着を目指して本格的な舞台芸術作品を創り上げています。市政50周年の記念事業として上演された「ミカド」の初演から、現在にいたるまで、市民のみなさんの手で様々な作品が作り上げられ、今年の公演で17回目を迎えます。

スペシャルインタビュー！ ちちぶオペラ会長 新井眞理子さん

公演に先立ち、ちちぶオペラ会長の新井眞理子さんに、公演のみどころやちちぶオペラの魅力、今後の展望などお話を伺いました！



Q.ちちぶオペラの魅力とは？

一番の魅力は、団員のみなさんがとても楽しんで取り組んでいるところです。みなさんとても熱心で、例えば、音楽大学出身でなくても、歌に興味を持って、きちんと練習して舞台上に立っているんですね。そういうところが、ちちぶオペラの特徴的な魅力かなと思います。こうした取り組みは、市民の生涯学習にもつながっていくのかなと思います。

ここ数年は子役募集で、子どもたちも興味を持って参加してくれています。若い世代の方々が継続的に活動してくれていったらいいなと思っています。

様々な世代の方が参加していただいているので、日々の練習や公演など、世代を越えた交流を通して、団員同士のコミュニケーションも活発になり、みんなでより良いものを創り上げようという土台ができてきています。

Q.今年の『くるみ割り人形』のみどころは？

『くるみ割り人形』は、2022年にオリジナルオペラとして作られた作品です。キャストが違うのはもちろん、今回は、ちょうどコロナの時期だったので、出演者同士があまり接触しないようになど、演出が大変だったところもありました。今回は演出を務める海下さんが思い描いていることが実現でき、新しいものをお届けできるのではないかなと思います。



で分かりやすく、よりお楽しみいただけるのではないかなと思います。歌詞は、演出・脚本の海下さんが書いてくださっていますので、ぜひ歌詞にも注目してお楽しみください。

また、くるみ割り人形は、特に、合唱団の方たちが役をいたでいて活躍できる作品です。元々はバレエ作品で、チャイコフスキーの素晴らしい音楽ですから、音楽自体になじみがある

Q.今後の活動の展望は？

まずは、団員さんを増やしていきたいです。みなさんのそれぞれの事情でずっと続けていくことは難しい場合もありますが、今後も活動を継続していけるように体制を作っていきたいです。最近では、若い団員の方々が主体的に活動に取り組んでいてくれます。7月には、ウニクスのタリーズコーヒで女性3名による重奏を披露して、くるみ割り人形の宣伝をしてくれました。こう

いった活動を今後も続けて、公演だけでなく、日頃からちちぶオペラの活動に触れられるような機会づくりをしていけたら良いなと思います。また、日々の練習の中でも、最近では、それぞれのメンバーが積極的に前に出ていく姿が見られるようになりました。

団員の中には、ちちぶオペラに入ってから、音楽がうまくなったり楽しかったりということだけではなく、「人前で何か発言したりするのがとても自然にできるようになった」という方もいました。ちちぶオペラでの活動を通して、自然と自分を表現する力が身についていることを知れたのと同時に、こういったことを自然に学ぶことができるのは、とても重要なことだと思いましたね。



Q.未来に伝えたい・受け継ぎたい想いとは？

合唱団はもちろんですが、それを支える制作の部分も引き継いでいかなければならないと思っています。やはり支える人材がいないとなかなか継続していくことは難しいです。きちんと引き継いでいき、「秩父にオペラあり！」という状態をつくりたいなと思っています。



ちちぶオペラは、秩父の人やアマチュアの方々の活躍する場をつくるために活動している団体です。私自身、このような活動ができて本当に幸せだと思っています。市民のためのオペラ団体として、今後もみなさまにオペラを通じて、夢と希望をお届けできるよう活動を続けていきます。



日時 8月16日(日)
開演14:00(開場13:20)
会場 大ホールフォレスト

料金 【全席指定】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円
チケット取り扱い 市民会館窓口 ちちぶオペラ事務局(090-3331-3297) イープラス ほか

チケット
発売中！



昨年3月13日に開催する舞台上ミニパフォーマンスの公演に向けて、スタッフを対象とした試演会を実施しました。この公演は、2名の振付家・ダンサーと舞台音響家による、ライブで記録した音や即興演奏を参加者がラジオで聴きながら鑑賞する音楽／ダンス作品です。今回初めてのホール公演ということで、舞台の特性を活かし、脚立や台車など様々な道具を小道具として用いながら、作品を紡いでいきました。参加したスタッフからは「絵本の中にいるようだった」や「秩父の風景を想像した」など様々な感想が飛び出し、3月の公演に向けてさらに工夫を凝らし、作品をじっくりと練り上げていくためのヒントとなりました。アーティストの表現がどう深化していくのか、ぜひご期待ください！

予告! 12/13(土)

市民会館オープン! DAY♪

毎年恒例! 市民会館オープン! DAY♪

今年は、美術、音楽、演劇の3本立て!

4歳から気軽に参加でき、舞台や美術の楽しさがぎゅっと詰まった時間です。

イベント詳細は、ホールレター11月号でお知らせします!

どうぞお楽しみに!

市民会館オープン! DAY♪ってどんなイベント??

今年で5回目となる市民会館の館内を巡りながら、様々なワークショップや公演を楽しむイベント。身体を思いっきり動かすダンスや、参加者の想像力&創造力で作り出す工作や美術などのワークショップ、人形劇や演劇、コンサートなど、親子で一緒に楽しむ公演を1日で体験できます!

今年はこのイベントのために制作する新作の演劇公演や、初めてとなる音楽ワークショップを実施予定です。



協力事業

岩川光 ケーナ・リサイタル 2026 秩父公演



市民会館のアウトリーチプログラムにご協力いただいている岩川光さんのリサイタルが市民会館にて、開催されます。

バッハからピアソラまでケーナの歴史を刷新する、世界で唯一のプログラムをお楽しみください。

日時 10月17日(土) 開演15:00(開場14:30)

会場 けやきフォーラム

出演 岩川光(ケーナ)、松木詩奈(ピアノ)

料金 一般4,000円、30歳以下2,000円、市民一般3,500円、市民30歳以下1,500円、小中学生無料(当日各500円増し)

※チケット発売は8月下旬予定です。詳細は市民会館HPをご確認ください。

主催 楷音舎

追悼

秩父出身の落語家 蜷気楼龍玉師匠が6月11日に心不全のためご逝去されました。これまで市民会館では、2021年のけやき寄席 第12回「色とりどり三人会」と今年3月に開催した「けやきらくごvol.15」にご出演いただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

チケット取り扱い詳細

秩父宮記念市民会館

電話予約

チケット専用電話 ☎0494-23-2294(9:00~18:00 火曜日休館)

※予約後、翌日から2週間以内に市民会館ホール事務室にてチケットをお引き取りください。
※座席選択はできません。

窓口販売

市民会館ホール事務室(9:00~18:00 火曜日休館)

※発売初日の翌日以降、残券がある場合のみ取り扱いいたします。

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>

※座席選択はできません。

※チケットぴあでの取り扱いはホール公演のみです。



アクセス



※車の駐車台数には限りがあります。
公共交通機関のご利用や、徒歩・自転車等でのご来場にご協力ください。

[電車でお越しの場合]

西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩5分

秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩3分・「秩父駅」から徒歩15分

[車でお越しの場合]

関越自動車道「花園I.C.」から国道140号を利用、秩父市内へ(花園I.C.から約35km)

お問い合わせ

秩父宮記念市民会館
The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

〒368-8686 秩父市熊木町8-15

TEL:0494-24-6000

(9:00~18:00 火曜日休館)

FAX:0494-23-2298

<https://ccbhall.saitama.jp>



編集後記

皆さんこんにちは。還暦を過ぎ、本年4月からスタッフに加わらせていただいた宮城です。配属後、秩父宮記念市民会館の魅力的な自主事業「八代目尾上菊五郎特別トークショー」や「けやきらくご」、「松竹大歌舞伎」などを、共に経験させていただき芸術文化振興の楽しさを感じています。今年は、秩父札所の午歳総開帳が開催されているので、このチャンスに江戸巡礼古道を歩き、秩父地域の面白さを事業担当のスタッフとも共感しはじめました。引き続きA(明るく)T(楽しく)M(前向きに)頑張ってまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。スーパーエルニーニョ現象の発生も危ぶまれ、今夏は暑くなりそうです。皆さま、ご自愛ください。